



学童保育での囲碁普及モデル事業

いよいよスタート！



NPO 法人熊本子ども囲碁普及会が、新年度の目玉事業として昨年から準備を進めてきた「学童保育での囲碁教室」がスタートしました。

県内12ヶ所の放課後児童クラブに導入される予定ですが、4月9日(水)のそのトップを切ってスタートしたのは「熊本藤富保育園学童クラブ」でした。

初日とあって、村上正三さんを代表とする地元在住の5人の囲碁指導員の方が予定より早く集合し、午後3時から1時間を当保育園の年長組さんを対象にして、午後4時から1時間を、隣接する飽田南小などからの小学生(当日は2年生のみでした)、合計25名を対象に囲碁教室が開かれました。

NPO 法人より寄贈された大盤の九路盤で、石の置き方、陣地の数え方、石の取り方など基本的なことからスタート。

「アタリになっている石はどれかな？取れる人」と尋ねると、全員が「ハイ」「ハイ」と元気よく手を挙げていました。少し進んで、2人1組でポン抜きゲームをしたりしていると、あっという間に1時間がたっていました。

「次の週からは、小さい九路盤で石とりゲームや陣とりゲームをやりますよ」と言うと、みんな喜んで教室をあとにしました。(NPO 法人より、9路、13路、19路の紙製の碁盤と碁石セットを10組寄贈してあります)

5人の囲碁指導員の皆さんは、終了後早速教え方についての反省会を熱心に行われていました。

最初からすべてうまくいくとは思いませんが、試行錯誤を重ねながら、子どもたちが週1回の囲碁の時間が楽しみになるように、長〜い気持ちで頑張りたいと思います。

生まれて初めて囲碁というゲームを知った子ども達が、1年後にはどうなっているかとても楽しみです。

(NPO 法人副理事長 渡辺利男)

※清水小学校学童クラブもスタートしました。

【事業概要】 囲碁は、子どもの健全育成に極めて有効な手段であると確信しています。

集中力が身につく、創造力を育み、発想が豊かになる知的な頭脳ゲームです。

当NPO法人で、碁盤教材を用意し、児童クラブに囲碁の指導員を派遣し、希望者を対象に囲碁を教えます。

「英太郎が碁を打ちに来たよ」 ♪ ♪

佐土原子ども囲碁教室 渡辺利男



去る3月23日(日)恒例のお花見をしました。教室の庭にある樹齢約50年の桜はまだ3分咲きでしたが、天気は絶好の花見日和で、50人の親子がバーベキューなどを楽しみました。この日は郷里の沖縄へ帰ってしまう金城3兄妹の送別会も兼ねており、2年余り一緒に囲碁を楽しんだ仲間が別れを惜しみました。沖縄へ帰っても、囲碁教室を見つけて囲碁を続けたいといっている金城君たちと、いつの日かまたお互に碁を打つ機会があるのではないかと思います。

さて、春休みの4月2日(水)午後2時頃、相

撲取りの様な大きな人が「ごめん下さい、おじゃまします」と言って教室に入って来ました。見たような人だと思っていたと「英太郎です。今日は飛び込みでこの付近を回っていたら、子ども囲碁教室の看板があったので入って来ました」と言われ、その後にはテレビカメラとに2~3人の人が付いてこられていました。

まだ早い時間だったので生徒は2人しか来ていませんでしたが、河野圭悟君(小6)に「どうして囲碁を始めようと思ったの」と質問したり、小2の清田さつき君には「僕と一局やろう」と言って九路盤で対局したりしました。色々なジョークやモノマネをやりながら笑わせていましたが、田中角栄のモノマネでは、小学生の2人は誰のことかわからずキョトンとしていました。

KKTのテレビタミで近いうちに放映されるそうですが、こんなサプライズもたまには面白いものだと思います。



後日、KKTのテレビタミで放映があり、英太郎さんが「テレビゲームなんかより囲碁や将棋をやった方が、うんといいですよ!」とコメントしてくれました。

皆さんこんにちは！

ヒカルの碁スクールの藤崎です。

新学期を迎え、皆さん期待に胸をふくらませている事でしょう。もう、新しいお友達も出来ましたか？

ヒカルの碁スクールでも、3月31日と4月1日の二日間囲碁合宿が行われ、大分と熊本の交流がありました。この合宿は、昨年大分高校中学囲碁部の安部先生からお話があり、高校囲碁部の女子三人と小学生三人で囲碁合宿に来て下さいました。安部先生は大分時代、私の囲碁教室の生徒達を、大分高校へ学費免除で入れてもらったり、色々お世話になった方です。棋力も県代表クラスで、子どもの棋力を伸ばすのがお上手ですが、入門指導は苦手だそうです(´▽` ;A

今年は大分からは、大分中学と滝尾中学の囲碁部員4名と妹一人。熊本からは、託麻囲碁クラブの精鋭5人とヒカルの碁スクールから2人参加してくれました。

初日は、大分県勢だけで午後から対局し、その日は阿蘇駅近くの阿蘇楽（あそら）と言うドミトリー（相部屋）の宿に皆で泊まりました。10人以上だと貸切が出来るようで、一人素泊まり2500円と言う安さです。当日は、タイの女性3人のグループと一緒にしました。

晩御飯は、兄妹のお母さんが超巨大お好み焼きを作ってくれました。メッチャ美味しかったです。昨年作って下さったカレーも絶品で料理がお上手です。食事をしながら安部先生とお母さんとで焼酎やビールを頂き、楽しい一夜をすごせました。

飲んでいる途中でタイの女性とお話をしたら、一人の方が少し日本語が出来たので、早速囲碁入門してもらいペア碁を楽しんでもらいました。囲碁の面白さは万国（バンコク）共通ですね(^_^♪



二日目は、熊本からも7人が合流し、子供12人、大人3人で交流戦と指導碁を楽しみました。

お昼は、恒例の青少年交流の家の500円バイキングです。子ども達は、意外と好き嫌いが多い子がたくさんいたのには驚きました。



何でも、感謝の気持ちで食べれば、美味しく食べられますよ(^_^)v

食事の後は、施設内の桜並木でお花見を楽しみました。400本以上のあるそうです。

午後からは、1、2局打って早めに終わらせ、近くのふれあい牧場に皆で行きました。小鹿、ラマ、ポニー、子犬、ヤギ、ダチョウなど動物がたくさんいました。一通り見学した後、大分 vs 熊本でケイドロをやりました。まだ少し寒かったので、皆良い運動になったようです。

囲碁合宿も、打つばかりでなく運動も取り入れた方が、楽しめそうです(^_^)

これから阿蘇も良い季節になってきます。今はまだ私の自宅でやっていますので、少ししか参加してもらえませんが、将来は各教室合同で大勢で囲碁合宿が出来たら、楽しそう！廃校になった体育館や教室借りてやれば、出来そうですね(^_^)

やったあ！完全優勝！！・・・県民囲碁まつり

3月23日（日）開催された「県民囲碁まつり」（主催：熊本日日新聞社・日本棋院熊本県本部）は3人1チームの団体戦です。今年は72チーム・216人の参加で賑やかな大会になりました。

託麻囲碁クラブの子どもは3チーム参加しましたが、託麻Dチーム（主将：水谷凌也・副将：遠藤倫大朗・3将：朴頌希）は3局全員全勝という完全優勝を果たしました。



日頃から仲良しの3人は、ドリルをするときもお互いに白と黒になって考え、解答を見て間違っていたら碁盤に並べて検討しています。また、対局するときのマナー、姿勢も見習うものがあります。

日頃からの勉強と結束力が完全優勝という形になったのかもしれないと嬉しく思いました。

（記 託麻囲碁クラブ 西山育子）

※写真右から・・・水谷凌也（西原小4年）・遠藤倫大朗（西原小3年）・朴頌希（熊大附属小3年）



一新子ども囲碁教室 お花見碁会



当教室では、4月5日（土）桜の下でお弁当を食べながらの交流会と囲碁大会を開始しました。

曇り空でしたが子どもたちの希望で段山八幡神宮境内の桜吹雪の下、ブルーシートを敷いての昼食会でした。枝を揺ると花びらが弁当の中いっぱい落ちてきて、大騒ぎでした。子ども14名、スタッフ6名、計20名が参加して賑やかな大会でした。大会は1時から全員一人4局打ち、10級から20級までの子どもたちは、日頃と同じ教室の仲間ですがやはり緊張感は感じられました。

結果は本命の平瀬一真10級とダークホースの橋本天彪が共に4連勝で優勝を飾り午後4時に表彰式が終わりました。

テレビなどの影響からか、「強くなって院生になりたい」など勇ましいことを言う子どももいますが、毎回、休み時間に外で暴れまわっていて、ケガをする子どもが必ずいます。メンソレータムと消毒液、バンドエイドはいつも出番を待っています。（笑）

次は夏休みに大会を開く予定ですのでそれまで勉強して強くなりたいと言ってくれました。嬉しいことです。熊日の地域紙から取材もありました。



真剣に対局していま
すねえ・・・

また、子ども文化会館の初心者子ども囲碁教室は、4月13日(日)から始まります。

今年度は、4～6月、7～9月、10～12月の3クルーで、4月は5名から始まります。

一人でも多くの参加をお待ちします。

一新こども囲碁教室

会長 毛利秀士



村岡茂行九段・村岡美香四段（関西棋院）による指導碁開催！

3月27日（木）託麻囲碁クラブにおいて県高文連囲碁部主催のプロによる指導碁が開催されました。高文連関係者が村岡夫妻と縁があることから、春休みに熊本の高校生を指導したいと来熊されたものです。

9校から31名の高校生が参加。また、上級、有段の小、中学生14名も合同参加しました。

熊本でプロの先生と対局する機会はなかなかありません。子どもたちはいつもの教室とは違って真剣に集中して挑戦。先生は終局後、一人一人に悪かったところなど声かけをしながらやさしく教えてくれました。

別の部屋では自由対局で交流し、普段は高校生と対局することのない小学生も楽しい様子でした。

午前10時から4面打ちで休憩なく指導を受け、級位者の高校生には8面打ちで予定の3時を一時間もオーバーし終了しました。なお、駐車場に大劇長嶺店のご協力をいただきました。



「第63回祐徳本因坊戦 小、中ジュニア部門」・・・県予選

伝統ある「第63回祐徳本因坊戦」（西日本新聞社）大会の小、中学生部門熊本県予選が4月20日（日）日本棋院熊本県本部にて開催されました。8人の出場でそれぞれ代表が決定しました。

2人は5月31日（土）6月1日（日）に佐賀県鹿島市祐徳稲荷神社で開催される本戦の出場します。



小学生の部 高橋慶多くん（菊陽中部小5年）
中学生の部 板垣友輝くん（長陽中3年）

《第35回 少年少女囲碁熊本県大会》

日 時： 5月11日（日） 受付 午前9時～9時30分
対局 午前10時開始

場 所： 熊本日日新聞社 本館2F
（熊本市中央区世安町172 Tel.096-361-3383）

参加費： 1000円（軽食、参加賞つき）

対 局： 小、中学生の部に分け、段級位認定大会と県代表選抜大会を行う。
未就学児は小学生の部に編入する。

主 催： 熊本日日新聞社

申し込みは各教室までお願いします。

週間碁（4月14日号）より・・・ぜひ、見て下さいね。

NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」を楽しみにしている子どもたちもいると思います。

“軍師官兵衛に囲碁出演”という見出しの記事・・・撮影のスタジオで囲碁指導したのは熊本出身の鶴山淳志七段です。記事を紹介します。

「最初に登場したのが、岡田准一さん演じる黒田官兵衛と小寺政職（片岡鶴太郎）の対局だった。主君の近習として盤を挟んだ官兵衛は、まだ若さがあつたのか手を緩めて負けることを知らない。

それと対照的だったのが官兵衛の父、黒田職隆（柴田恭平）である。主君と接戦を演じながら敗れる姿には、家臣としての生き方がにじみ出ている。

官兵衛が成長してどのような碁を打つようになるのかにも注目だ。スタジオで見守っていた囲碁指導の鶴山淳志七段もどんな映像になるのか楽しみという。囲碁が扱われる場面は、対局者の腹の探り合いでもある。その表情も見逃せない。」 次回の囲碁シーンは5月4日放送の第18回予定。

尾上コミセン子ども囲碁教室生徒募集！

本年度も新しく囲碁教室の生徒を募集しています！

途中入学もできますのでお問い合わせください。

場 所：尾ノ上地域コミュニティセンター（東区錦ヶ丘 8-20 尾ノ上小学校南隣り）
日 時：毎週土曜日 午後1時30分から3時30分まで
会 費：500円/1ヶ月（別途年会費 1000円）
問い合わせは 尾ノ上コミュニティセンターまで 096-340-8731

☆☆☆☆ 日吉親子囲碁教室 ・ さくら通り親子囲碁教室 ☆☆☆☆

日吉もさくら通りも楽しく「親子囲碁教室」を開催しています。火曜日月三回、日吉コミュニティセンターにて、4時半から7時までです。さくら通りは水曜日月三回、時間は同じく4時半から7時です。

その月によって開催日が違いますので問い合わせして下さい。「囲碁」を通して親子でコミュニケーションがとれます。また、蓮台寺でも囲碁教室をしています。ぜひ、お知り合いに紹介して下さい。

親子囲碁教室のようすや向山小学童保育囲碁教室の様子をブログで紹介しています。

和太鼓教室おんがくの森 代表坂本新吾

TEL 0803376040

メール wadaiko@ongakunomori.net

ブログ <http://blogs.yahoo.co.jp/humanitysingo1978>



NPO法人熊本子ども囲碁普及会ホームページアドレスです。



ぜひ、全国のお知り合いにご紹介下さい

身近な大会情報、結果なども載っています

<http://www6.plala.or.jp/kumamoto/>



NPO法人熊本子ども囲碁普及会賛助会員のご協力ありがとうございます。

学童保育囲碁普及事業を当面の目標に活動しています。

法人会員

井筒屋化学産業(株)・熊本電気鉄道(株)・日本郵政グループ労働組合九州地方本部・ルンビニー幼稚園・日本棋院託麻囲碁クラブ支部・RKKカルチャーセンター・(株)エム・ティ・エス松本・(有)草野企画・日本棋院玉名支部・重光産業(株)・熊本ファミリーライフサービス(株)・肥銀カード(株)・(株)三優・肥後商事(株)・(株)熊本銀行・熊本空港ビルディング(株)・吉永公認会計事務所・福田病院・株式会社かんぽ生命保険熊本支店・吉永公認会計事務所・全労済熊本県本部・

個人会員

江藤和義・後藤斉・栗崎一成・浅野弘尚・高橋邦章・河野延夫・長田幸基・宮崎享・松本晴子・石淵霧子・鎌田聡・鳥井郁代・吉永茂・桑原五夫・石川至孝・岐部英登・川口雄一・箕田健生・島田万里・隈部敏・木下弘文・野崎照・宮川隆二・倉田千佳子・遠藤倫生・浅枝恭子・内田直也・田口信夫・鏡勝夫・右山剛・加藤年哉・塚本清・松原晃由・村田一信・風口英利・山城佐知・徳尾幸子・藤本和美・上野剛彦・一碁一会会・磯田麗子・清田義成・伊藤弘(千丁町囲碁愛好会会長)・河内照美・奥園惣幸・水谷浩一・坂本美加代・安田節爾・田中信夫・前田一精・奥村拓司・渡邊勉・福岡昌継・坂口信春・坂口仁寿・小川道雄・大原照久・鬼海洋一・平野みどり・安川俊文・西村昭登・古家守・新道哲也・金枝雅治・藤川雅朗・湯村フク・寺尾敏子・大森貞夫・前田由美子・盛山恒子・斉藤恵美子・満井浩一・坂本昭徳・諏訪免力・下地朋友・下地君代・森俊博・鶴山繁實・古賀征生・渡辺武・加納剛太・石塚正司・板垣草人・駒崎照雄・瀬口良三郎・畠中直幸・畠中忠俊・江藤剛・松田敏・後藤修一・松尾孝・八塚敬子(順不同・敬称略)

各地の教室・・・(アイウエオ順)

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| ○ RKKカルチャーセンター子ども囲碁講座 | (熊本市東区长嶺 096-383-3900) |
| ○ 一新こども囲碁教室 | (熊本市中央区新町 096-352-7639) |
| ○ 尾ノ上コミュニティセンターこども教室 | (熊本市東区尾ノ上 096-340-8731) |
| ○ 上通り子ども囲碁教室 | (熊本市中央区上林町1-30 096-288-0005) |
| ○ 熊本母と子の囲碁教室 | (熊本市東区下江津 096-370-2263) |
| ○ さくら通り・蓮台寺親子囲碁交流会 | (熊本市西区蓮台寺・平成 080-3377-0407) |
| ○ 佐土原子ども教室 | (熊本市東区佐土原 096-367-1707) |
| ○ 城南子ども教室 | (熊本市南区城南 0964-27-7505) |
| ○ 千丁囲碁すていしょん子ども囲碁教室 | (八代市千丁町吉王丸 080-3956-9634) |
| ○ 託麻囲碁クラブ | (熊本市東区保田窪 096-382-0174) |
| ○ 玉名立願寺楽碁長屋子ども教室 | (玉名市立願寺 0968-73-9008) |
| ○ 日本棋院玉名支部教室 | (玉名市岩崎 0968-74-4968) |
| ○ 日本棋院人吉球磨支部教室 | (人吉市城本町 0966-28-3111) |
| ○ ヒカルの碁スクール「阿蘇」 | (阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045) |
| ○ 武蔵ヶ丘コミュニティセンター子ども囲碁教室 | (菊池郡菊陽町津久礼 096-232-5697) |

編集後記

当法人の当面の大きな活動は学童保育への囲碁教室です。県内12校での活動になりますが、早速春休み明けからスタートした学校もあります。指導は地域の囲碁愛好家の皆さんです。ボランティアで囲碁指導をしてくれる皆さんは「囲碁の素晴らしさ」を子ども達に伝えたいと張り切っておられます。囲碁指導をして下さる方を募っています。(西山)